

理科 小学校 第6学年

A(1)「燃焼の仕組み」の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>植物体が燃えるときには、空気中の酸素が使われて二酸化炭素ができることを理解している。</p> <p>燃焼の仕組みについて、観察、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択して、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録している。</p>	<p>燃焼の仕組みについて、問題を見いだし、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現するなどして問題を解決している。</p> <p>燃焼の仕組みについて、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、物が燃えたときの空気の変化について、より妥当な考えをつくりだし、表現するなどして問題解決している。</p>	<p>燃焼の仕組みについての事物現象に進んで関わり、粘り強く、他者と関わりながら問題解決しようとしている。</p> <p>燃焼の仕組みについて学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>

A(2)「水溶液の性質」の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>水溶液には、酸性、アルカリ性及び中性のものがあることを理解している。</p> <p>水溶液には、気体が溶けているものがあることを理解している。</p> <p>水溶液には、金属を変化させるものがあることを理解している。</p> <p>水溶液について、観察、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択して、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録している。</p>	<p>水溶液について、問題を見いだし、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現するなどして問題を解決している。</p> <p>水溶液について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、溶けているものによる性質や働きの違いについて、より妥当な考えをつくりだし、表現するなどして問題解決している。</p>	<p>水溶液についての事物現象に進んで関わり、粘り強く、他者と関わりながら問題解決しようとしている。</p> <p>水溶液について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>

A(3)「てこの規則性」の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>力を加える位置や力の大きさを変えると、てこを傾ける働きが変わり、てこがつり合うときにはそれらの間に規則性があることを理解している。</p> <p>身の回りには、てこの規則性を利用した道具があることを理解している。</p> <p>てこの規則性について、観察、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択して、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録している。</p>	<p>てこの規則性について、問題を見いだし、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現するなどして問題を解決している。</p> <p>てこの規則性について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、力を加える位置や力の大きさとてこの働きとの関係について、より妥当な考えをつくりだし、表現するなどして問題解決している。</p>	<p>てこの規則性についての事物現象に進んで関わり、粘り強く、他者と関わりながら問題解決しようとしている。</p> <p>てこの規則性について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>

A(4)「電気の利用」の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>電気は、つくりだしたり蓄えたりすることができることを理解している。</p> <p>電気は、光、音、熱、運動などに変換することができることを理解している。</p> <p>身の回りには、電気の性質や働きを利用した道具があることを理解している。</p> <p>発電や蓄電、電気の変換について、観察、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択して、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録している。</p>	<p>発電や蓄電、電気の変換について、問題を見だし、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現するなどして問題を解決している。</p> <p>発電や蓄電、電気の変換について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、電気の量と働きとの関係、発電や蓄電、電気の変換について、より妥当な考えをつくりだし、表現するなどして問題解決している。</p>	<p>発電や蓄電、電気の変換についての事物 現象に進んで関わり、粘り強く、他者と関わりながら問題解決しようとしている。</p> <p>発電や蓄電、電気の変換について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>

B(1)「人の体のつくりと働き」の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>体内に酸素が取り入れられ、体外に二酸化炭素などが出されていることを理解している。</p> <p>食べ物は、口、胃、腸などを通る間に消化、吸収され、吸収されなかった物は排出されることを理解している。</p> <p>血液は、心臓の働きで体内を巡り、養分、酸素及び二酸化炭素などを運んでいることを理解している。</p> <p>体内には、生命活動を維持するための様々な臓器があることを理解している。</p> <p>人や他の動物について、観察、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択して、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録している。</p>	<p>人や他の動物について、問題を見だし、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現するなどして問題を解決している。</p> <p>人や他の動物について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、体のつくりと呼吸、消化、排出及び循環の働きについて、より妥当な考えをつくりだし、表現するなどして問題解決している。</p>	<p>人や他の動物についての事物 現象に進んで関わり、粘り強く、他者と関わりながら問題解決しようとしている。</p> <p>人や他の動物について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>

B(2)「植物の養分と水の通り道」の評価規準の設定例

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>植物の葉に日光が当たるとでんぷんができることを理解している。</p> <p>根、茎及び葉には、水の通り道があり、根から吸い上げられた水は主に葉から蒸散により排出されることを理解している。</p> <p>植物について、観察、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択して、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録している。</p>	<p>植物について、問題を見だし、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現するなどして問題を解決している。</p> <p>植物について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、体のつくり、体内の水などの行方及び葉で養分をつくる働きについて、より妥当な考えをつくりだし、表現するなどして問題解決している。</p>	<p>植物についての事物 現象に進んで関わり、粘り強く、他者と関わりながら問題解決しようとしている。</p> <p>植物について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>

B(3)「生物と環境」の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>生物は、水及び空気を通して周囲の環境と関わって生きていることを理解している。</p> <p>生物の間には、食う食われるという関係があることを理解している。</p> <p>人は、環境と関わり、工夫して生活していることを理解している。</p> <p>生物と環境について、観察、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択して、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録している。</p>	<p>生物と環境について、問題を見だし、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現するなどして問題を解決している。</p> <p>生物と環境について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、生物と環境との関わりについて、より妥当な考えをつくりだし、表現するなどして問題解決している。</p>	<p>生物と環境についての事物 現象に進んで関わり、粘り強く、他者と関わりながら問題解決しようとしている。</p> <p>生物と環境について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>

B(4)「土地のつくりと変化」の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>土地は、礫れき、砂、泥、火山灰などからできており、層をつくって広がっているものがあること、また、層には化石が含まれているものがあることを理解している。</p> <p>地層は、流れる水の働きや火山の噴火によってできることを理解している。</p> <p>土地は、火山の噴火や地震によって変化することを理解している。</p> <p>土地のつくりと変化について、観察、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択して、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録している。</p>	<p>土地のつくりと変化について、問題を見だし、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現するなどして問題を解決している。</p> <p>土地のつくりと変化について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、土地のつくりやでき方について、より妥当な考えをつくりだし、表現するなどして問題解決している。</p>	<p>土地のつくりと変化についての事物 現象に進んで関わり、粘り強く、他者と関わりながら問題解決しようとしている。</p> <p>土地のつくりと変化について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>

B(5)「月と太陽」の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>月の輝いている側に太陽があること。また、月の形の見え方は、太陽と月との位置関係によって変わることを理解している。</p> <p>月の形の見え方について、観察、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択して、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録している。</p>	<p>月の形の見え方について、問題を見だし、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現するなどして問題を解決している。</p> <p>月の形の見え方について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、月の位置や形と太陽の位置との関係について、より妥当な考えをつくりだし、表現するなどして問題を解決している。</p>	<p>月の形の見え方についての事物現象に進んで関わり、粘り強く、他者と関わりながら問題解決しようとしている。</p> <p>月の形の見え方について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>